

Fate/Deku Alter

学学 学

## 【注意事項】

このPDFファイルは「ハーメルン」で掲載中の作品を自動的にPDF化したものです。

小説の作者、「ハーメルン」の運営者に無断でPDFファイル及び作品を引用の範囲を超える形で転載・改変・再配布・販売することを禁じます。

## 【あらすじ】

ヒロアカとfateのクロスオーバー

宣伝風SS

# 目次

1 F a t e / D e k u A l t e r



## F a t e / D e k u A l t e r

崩壊した大地が地平線を作っている。

ほんの半日前まで、ここは日本の首都だったことが信じられないほど、何も無い大地となっている。

そこには人も、建物も、命もない。ただ、あるのは崩壊し、崩れ去った残骸だけだ。

「……………これが、こんな結末……………。ごめんなさい。オールマイト。ごめん……………みんな……………」

そんな、大地に一人の少年が泣き崩れていた。涙を流し、悔しそうに叫んでいる。背中には少女だったものを背負っている。ソレは崩壊が早すぎて、巻き戻しが間に合わず、自分ではなく少年を生かした心優しい少女だった。だが、今では残骸がかろうじて少年の背ぶら下がっているだけだ。

そんな少年の横には男が倒れている。彼は白髪で、肌はアレルギーなのか荒れていることが特徴的だが、それ以上に首したから鳩尾にかけて、左半分が消失している。それだけでは無い、その男の身体のあちこちが破損しており、かろうじて人型だと分かる程度しか残っていない。

「勝った、勝ったけど！誰も……助けられなかった！」

こんな結末は認められない。認めたくない。みんなを救う為の力を託された。なのに、それは叶わなかった。

誰も助けられなかった。

——彼のヒーローアカデミアでいさせてください！

共に戦い、目の前で崩壊した少女の言葉を思い出した。

——うるせえ！そんなの！テムエらの都合だろ！

それに対する人々の言葉を思い出す。

「……………ッそれで、みんなを助けられるのなら」

それでも、彼はまだ……



Fate/Deku Alter

◆ 迫り来る赤い閃光。

少年、衛宮士郎は訳の分からないまま攻撃をかわした。

「なかなか、やるじゃねえか！」

青い服の男は楽しそうに笑う。しかし、士郎にとつては訳がわからない。学校でたまたま目撃したこの世ならざる戦い。気がつけば殺され、何故か助けられた。そして、今、再度、殺されかけている。

——けど！助けられた命、ここでなくすわけにはいかない！

必死に土蔵へと逃げ込んだ。武器があるかもしれない、そう思ったが、そこには何も無い。いや、たとえ武器があつたとしても相手は人間以上の存在だ。勝てるわけが無い。

「お前が8人目だったのかもな！」

男は槍を振るつた。真つ直ぐに士郎の心臓へと向かう。退避も反撃も間に合わない。目の前に迫る死を見ていることしか出来ない。

だが、その時、暴風と共に黒い何かが現れ、槍を持つ男を蹴り飛ばした。

静寂が訪れる。

士郎の前に現れたのは、ボロボロの服を着た一人の少年だった。マスクもフードもズ

タボロで、まるで化物の咆哮のようだ。彼は首に巻かれたマフラーを靡かせながら、士郎の方へと向き直り、短く言った。

「……僕が来た。」

この日、士郎は■■■に出会った。



こうして、士郎は聖杯戦争という魔術儀式に巻き込まれてしまった。

7人のマスターが、それぞれ英霊をサーヴァントとして召喚して、万能の願望機をかけて戦う殺しあいだ。

士郎が召喚したのは、アサシンのサーヴァント、デクオルタだった。しかし、彼はヒーローと言うには冷たく、何かに焦っていた。

「喜べ少年、お前の願いはようやく叶う」

だが、士郎の思いなど関係なく、戦争は始まってしまふ。

「やっっちゃえ、バーサーカー」

開戦の狼煙が上がる。

それだけで、聖杯戦争を終わらせられるほど力。

「ハハハ！ 見ろよ衛宮！僕の勝ちだ！」

友人との死闘。



「……ああ、先輩、来てくれたんだあ……」

日常の象徴だった少女の正体。

——そして、

「理想を抱いて、溺死しろ！」

未来の自分、

「僕がやらなきやいけない！ たとえ、聖杯が間違ったものだとしても！僕が助けなきやいけないんだ！」

ヒーローとの対決。

混沌とした聖杯戦争、2人の正義の味方<sup>ヒーロー</sup>を軌跡<sup>ロウ</sup>を見て士郎は何を思うのか……。

「この僕を！使い潰しんだぞ！ いけえ、衛宮あああああ！」  
今、最高のヒーローになれなかった物語の続きが始まる！

近日公開！しない！

「先生！いえ、アーチャー、すいません。間違えました。」

「……………」

気まぜい風が流れた。

|  
|  
|  
|